

論理コミュニケーション「論述力検定」

2019 年度受検者、年間 25,000 人¹に増加

一般財団法人 SFC フォーラム(代表花田光世、神奈川県藤沢市)が主催する論理コミュニケーション「論述力検定」は、2020 年 1 月現在の 2019 年度受検者が、のべ 25,367 名²となりました。同検定が開始された 2018 年度には、年間のべ 11,700 名の方に受検頂きました。今年度はその倍以上の受検者増となりました。

現在、多くの中学校や高校において、「論述力」の育成を目指した教育が総合的な学習、総合的な探究の授業時間において推進されています。「論理コミュニケーション」は、1)通常の対面授業に加え、現在国が普及推進する同時双方向な遠隔授業やビデオ教材と言う学習方法の多様性と、2)大学における長年の実証研究と学校教員免許保有者が全ての受検者の検定を監督採点すると言う組み合わせが、これまで学習意義は高いものの学習効果の計測が困難であった実践的な学びにおいて学習効果計測を可能とした点、プログラミング学習に同期した論理的な思考力を育むことが出来る点において評価を頂いています。

■一般財団法人 SFC フォーラムと論理コミュニケーション「論述力検定」

一般財団法人 SFC フォーラムは、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス(SFC)における研究の社会還元を目的とした産学連携組織です。2018年、慶應義塾大学 SFC 研究所における 15 年に及ぶ実証研究成果の提供を受け、「論理コミュニケーション教育部門」を設立し、論理コミュニケーション「論述力検定」を開始すると同時に、全国の高校や中学で論理コミュニケーション教育を推進する学校のコミュニティ活動を推進しています。

¹ のべ人数計算

² 2019 年度契約者受検数・今後の受検予定者数を含む